

日農INDEX

7月10日(午後5時集計)

NOPIX (日農市況指数)

品名	前日比
野菜(円/kg)	142 ↓6
果実(円/kg)	388 ↓23
切り花(円/本)	-

青果物 103 ↓32
野菜 114 ↓25
果実 88 ↓36

切り花 前日比

今日のバスワード (翌週水曜日まで有効)

アグリ市況 **検索**

アグリ市況 **検索**

詳細はインターネットで

概要 ●野菜・果実=小幅下げ。ダイコンなど根菜類が下げ。ネギなど葉菜類は上げ。果実=下げ。サクランボは入荷減も需要のピークを過ぎ、弱い

レディソール 梅雨の晴れ間に吹きつけて!!

この暑さで作物やパートさんがバテちゃう前にレディソール

検索

全国問合せセンター 0120-147-578 エルフィールド(株)

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞

発行所 日本農業新聞 東京都台東区秋葉原2番3号
〒110-8722 電話 03-5295-7403
2012年(平成24年) 7月11日 水曜日

発行所 日本農業新聞 東京都台東区秋葉原2番3号
〒110-8722 電話 03-5295-7403
2012年(平成24年) 7月11日 水曜日

仕事をつくる

農幸民族

選挙場。トマトの色づきとともに町が活気づく。

J A管内でのトマト栽培は1972年、水稲の転作物として6戸の農家から始まった。それから40年。減農薬・減化学肥料、記録を伸ばし、トマトの産地として知られるようになった。平取町は、トマトの産地として知られるようになった。平取町は、トマトの産地として知られるようになった。



TPP交渉 参加是非で官房長官

民主PT議論待った

藤村官房長官は10日の記者会見で、環太平洋連携協定(TPP)交渉参加問題について「民主」党でも議論を促している。その一方で、同党経済連携プロジェクトチーム(P-T、櫻井充座長)によるTPPなど経済連携に関する意見集約を踏まえて、交渉参加の是非を判断する考えを示した。判断時期については「いつごろ区切って議論しているわけではない」と語った。

きょうの紙面

13 共通特産で加工品

岡山県JA岡山西とJA倉敷かさやが共通する特産物を使った加工品開発に着手した。第1弾はゴボウのクッキー。

2 TPP参加は許さぬ

5 老人ホーム職員常駐

7 露地桃価格前年並み

テレビ6面

日本農業新聞 e農net
http://www.agrinews.co.jp/ 03(5295)7403
読者相談室 (10~18時、日祝日除く)

購読のお申し込みは、お近くのJA、または申し込みセンターへ
☎(0120)101630

実を結ぶ先人の宝

トマトの部会は166戸、栽培面積は118haに拡大した。昨年の年間販売額は「加工や流通など関連産業を含めれば、人口5600人の町で1000トマトをやりたい」と、立派な企業に動いていた。

トマトで団結

トマトを収穫する佐藤さん父子。拓美さんは経営移譲を控え、後継者としての意識が高まる(北海道平取町)

玄米 メタボ抑える

高脂肪食ダメ、脳に指令

脂肪の多い食事を敬遠させる。玄米が抑える仕組みが、敬遠するようになる。消脂作用の玄米が、脳からの指令の吸収を阻害する効果も確かめられた。益崎裕章教授と同大学。

夏風のぶつかつてゐる帽子店

「秋来ぬと(藤原行)は爽やかな名歌。まさに和歌の世界。並木通りの帽子店に夏だといわんばかりにどよめく風が突き当たると、夏は天頂が涼しい。夏風が力。即物的な、いかにも俳句。帽子が欲しい。不意に夏を感じた。秋の到来を風の音から感じる。」

(宮坂静生)

被災地再生 食料基地化へ始動

低コストや省力化に、食料生産地域として再生。度から6年間の事業で実現する。農研機構を中心とする取り組みが始まる。農水省が2012年に生産コストの5割減を目標とする。

汚染稲わら 対応を急ぐ

参院予算委で環境相相談

参院予算委で環境相相談。参院予算委で環境相相談。参院予算委で環境相相談。

仮設の保管理場について

郡司農相は「国有林の活用を図るのが好ましい。用地は必要面積について協議を進めていることを報告した。」

天気

九州から東海は雨で、激しく降る所も。関東や北陸は夕方から雨。東北や北海道は晴れ間がある。沖縄は曇り。

都道府県	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)
札幌	23	23	24	24	25	26	26
仙台	21	21	22	22	23	24	24
東京	23	23	24	24	25	26	26
名古屋	23	23	24	24	25	26	26
京都	23	23	24	24	25	26	26
大阪	23	23	24	24	25	26	26
福岡	23	23	24	24	25	26	26

娘は、観察日記。私は、防除日記。

非選択性 除草剤 **アザ**

ザクザク及金 http://zaxa.jp

四季 2012.7.11

政治の世界に「明日」は見えない。あるのは「今」。ただ現在だけが確かなのだ。長い歴史と文化の重み。それが、この国を動かしている。政治の「明日」は、今の延長線上にある。政治の「明日」は、今の延長線上にある。

農業と経済 2012年7・8月合併号

好評発売中!!

特集 JA—責任と期待

巻頭言 開かれた農協への制度改革 青柳 斉

第1部 農協の「JA」の運動方針を読む 石田正昭・牟田平・馬場利彦・(司会) 小池恒男

第2部 農業・農村がJAに求める役割

集落営農とJA—JAいわて花巻の事例を通じて 高まるJA(農協)出資農業生産法人への期待 —JAは地域農業に対して何をすべきか 地域社会におけるライフライン保持と農協機能 JAのアグリビジネス展開と情報の産地づくり 小池恒男・李命美 板橋 衛 小林国之 大浦裕二

JA直売所の課題と展開方向 小池恒男

特別定価920円(税込) ¥84円 年間購読料12,160円(税込) には年2回の臨時増刊号、送料も含む

図書出版 **昭和堂** 〒606-8224 京都市左京区北白川大農学部前 TEL 075-706-8838 (営業) / FAX 075-706-8878 url: http://www.showado-kyoto.jp/ e-mail: s-egyo@kyoto-gakujutsu.co.jp

食生活 08 2012 vol.106

日本の伝統食文化

特集 鯨肉 特別保存版

巻頭カラー特別企画 浮世絵に見る捕鯨の姿

「日本の捕鯨史」 山本 徹、日本捕鯨協会メディアコーディネーター 「船に感謝する日本人—大日比西開港の場合—」 西村文成、津上 伸、西園寺 住雄 「日本における鯨の利用」 細田 徹、勇魚文庫 代表 「南房総における鯨のタレ」 お話: 大川浩司さん/ハクダイ食品株式会社 「世界の捕鯨の歴史と現状」 岸上伸啓、国立民族学博物館 研究戦略センター 教授 「鯨と健康 Q&A」 藤瀬良弘、財団法人日本鯨類研究所 理事長

食材は語る 松本栄文 三百年のおよばれ 梅辻 諒 和の国の優美な生活 竹田泰 田原 作家 和歌守の四季 冷泉貴実子 冷泉家時雨亭文庫常務理事 身近なエビダンス 中西義典 東京農業大学教授・元副学長

お問合せ **03-5776-6633**

定価 1,050円

月刊食生活 創刊明治四拾年

2012年7・8月合併号

好評発売中!!

特集 JA—責任と期待

巻頭言 開かれた農協への制度改革 青柳 斉

第1部 農協の「JA」の運動方針を読む 石田正昭・牟田平・馬場利彦・(司会) 小池恒男

第2部 農業・農村がJAに求める役割

集落営農とJA—JAいわて花巻の事例を通じて 高まるJA(農協)出資農業生産法人への期待 —JAは地域農業に対して何をすべきか 地域社会におけるライフライン保持と農協機能 JAのアグリビジネス展開と情報の産地づくり 小池恒男・李命美 板橋 衛 小林国之 大浦裕二

JA直売所の課題と展開方向 小池恒男

特別定価920円(税込) ¥84円 年間購読料12,160円(税込) には年2回の臨時増刊号、送料も含む

図書出版 **昭和堂** 〒606-8224 京都市左京区北白川大農学部前 TEL 075-706-8838 (営業) / FAX 075-706-8878 url: http://www.showado-kyoto.jp/ e-mail: s-egyo@kyoto-gakujutsu.co.jp

好評発売中!! 高橋 信正 編著

やっぱりおもしろい! 関西農業

今こそ関西から元気を日本へ! 「おもしろい」人達が駆り立てている関西農業の「今」を多数紹介。知れば知るほど、やっぱりおもしろい! 46判 並製260頁 定価2100円

並松 信久 著

近代日本の農業政策論

明治から戦前期に活躍した人々から学んだ農業政策論を紹介。彼らに共通するキーワードは現代注目される「地域の自立」だった。A5判 並製260頁 定価2940円

佐藤 洋一郎 著

食と農の未来 ユーラシア万年の旅

未来提言型の環境・文明史。百年後の人類は何をどんなふうに住んでいるだろうか? 46判 上製260頁 定価2415円

農業と経済振替 03-5295-7403